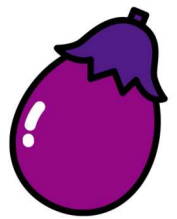


ナスビの学校



こんなときだからこそ…

新たな学びをともにつくろう!!

先週から分散登校による学習が始まりました。こんな状況だからこそ、これまでになかった学びをともにつくっていきましょう。

はじめての分散授業

新型コロナウイルス感染症対策のため、先週から分散登校による学習が始まりました。クラスを2つに分けての実施です。

いつもとは違う状況のもとでの学習となっています。午前中のみ登校で、国語・数学・理科・社会・英語の学習に取り組みます。授業時間は通常よりも10分短い40分です。

宮大附属中では、この分散登校による学習を始めるにあたって、「学びのモデル」をつくりました。このモデルには、分散登校による学習の効果を最大限にするための「約束」が示されています。授業をする私たち、そして授業を受ける生徒たちがともに力を合わせて、新たな学びをつくるための約束です。私たちはこの分散登校における学習を

通して、このモデルに書いている「約束」を最大限に実現していきます。そうすることが、臨時休業が終わり、みんなが学べる日がやってきたときの学習にもよい影響を与えることになると考えているからです。私たち自身もまだまだ手探りの状態ではありますが、授業を積み重ねるなかで、これらの「約束」をよりよく実現していくことを目指していきます。

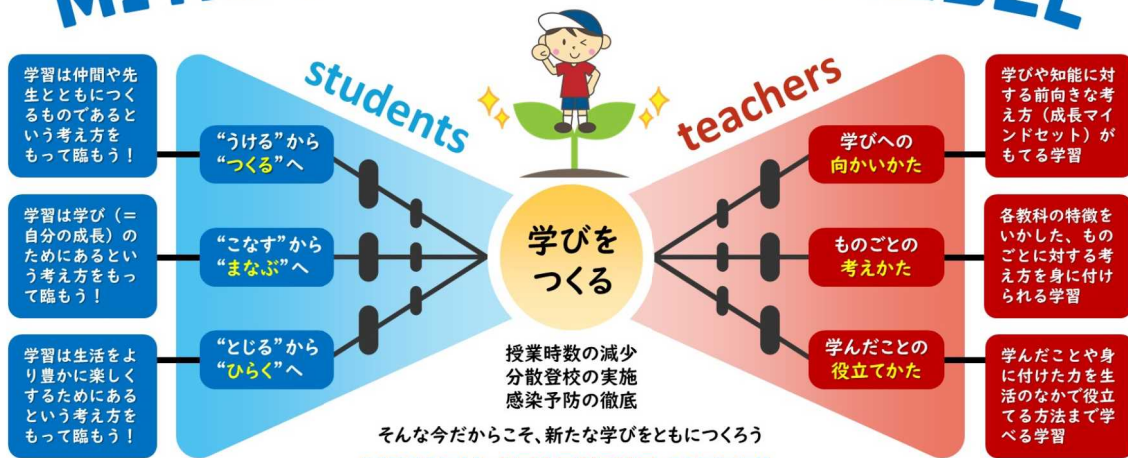
ある先生は「時間が短いからこそ、できる限りのムダを省き、生徒たちの学習の質を上げていくチャレンジはおもしろい。これからは、みんなの質を上げていきたい」と熱く語っていました。生徒たちも、分散登校における学習に熱心に取り組むことができているように

す。特に1年生は、この分散登校による学習が、中学校での初めての学習となりました。まだ学級づくりや仲間づくりもほとんどできていないなか、ぎこちなさ

もありですが、各教科の学習に真剣に取り組んでいきます。誰も経験したことのない状況だからこそ、新たな学びをつくるチャンスでもあ

ります。みんなで学ぶ日に向けて、着々と準備を進めていきたいと思えます。授業の質は、これからまだまだ上がります。

MIYAFU LEARNING MODEL



- 私たちの約束 (students)**
- 学習に必要なものを確実に準備してきます。
 - 2分前着席・1分前黙想をして、学習の構えをつくります。
 - 学習の見通しをもちます。
 - 先生が説明しているときには静かに聞きます。
 - 仲間が発表しているときには静かに聞きます。
 - 自分の学習への取組が仲間に影響を与えることを自覚します。
 - 学習のために必要な予習に自分から取り組みます。
 - 理解を深めるための復習に自分から取り組みます。

- 私たちの約束 (teachers)**
- 聞き取りやすい説明をします。
 - 見やすい板書やプレゼンテーションをします。
 - 教科書の使い方を学べるようにします。
 - 課題に取り組む時間にゆとりをもたせます。
 - 生涯にわたって役立つ学び方を学べるようにします。
 - 学習の見通しを伝えます。
 - 評価する方法をあらかじめ伝えます。
 - 教科を学ぶ意義、教科と生活の結びつきを伝えます。

今回ご紹介した分散登校における「学びのモデル」もキャリア教育(将来への準備教育)を意識したものです。生徒たちが宮大附属中を卒業したあとでこそ役立つ考え方を学ぶ授業実践をこれからも続けていきます。ぜひご家庭でも、分散登校での学習について話題にしたいだけという話も聞いてください。また、学習の方法などについてご意見・ご感想がございましたら、お寄せいただくと幸いです。今後の参考にさせていただきます。

このキャリア教育新聞「ナスビの学校」では、宮大附属中を取り組んでいるキャリア教育の様々な姿をみなさまにお知らせしていきます。

将来への準備教育

宮大附属中はキャリア教育を中心とした教育活動を展開しています。私たちはキャリア教育を「将来への準備教育」として捉えています。生徒たちが宮大附属中を卒業したあとの姿を思い描きながら、「今、中学校でこそ学ぶべきことは何か」を常に考えながら教育活動を計画・実施しています。